



2018年トレンド予測

飲食領域

ネット予約可能店舗数No.1の
グルメ情報・飲食店予約サイト『ホットペッパーグルメ』

※2017年7月～8月時点(株)東京商工リサーチ調べ

PCサイト

スマートフォンアプリ



クーポンマガジン
『HOT PEPPER』



総掲載店舗数：約76.5万店
詳細情報掲載店舗数：約10万件

※2017年11月時点

全国49版+1タブロイド誌

※東京23区4版は美容情報のみ掲載

月間発行部数：274万部

※2017年度発行部数

ひとりマルチロール時代の新習慣。
隙間時間に一時停車して、軽く飲食、軽くまったり。
モードチェンジ完了！アクセル全開！次のあなたへGO！

ピット飲食

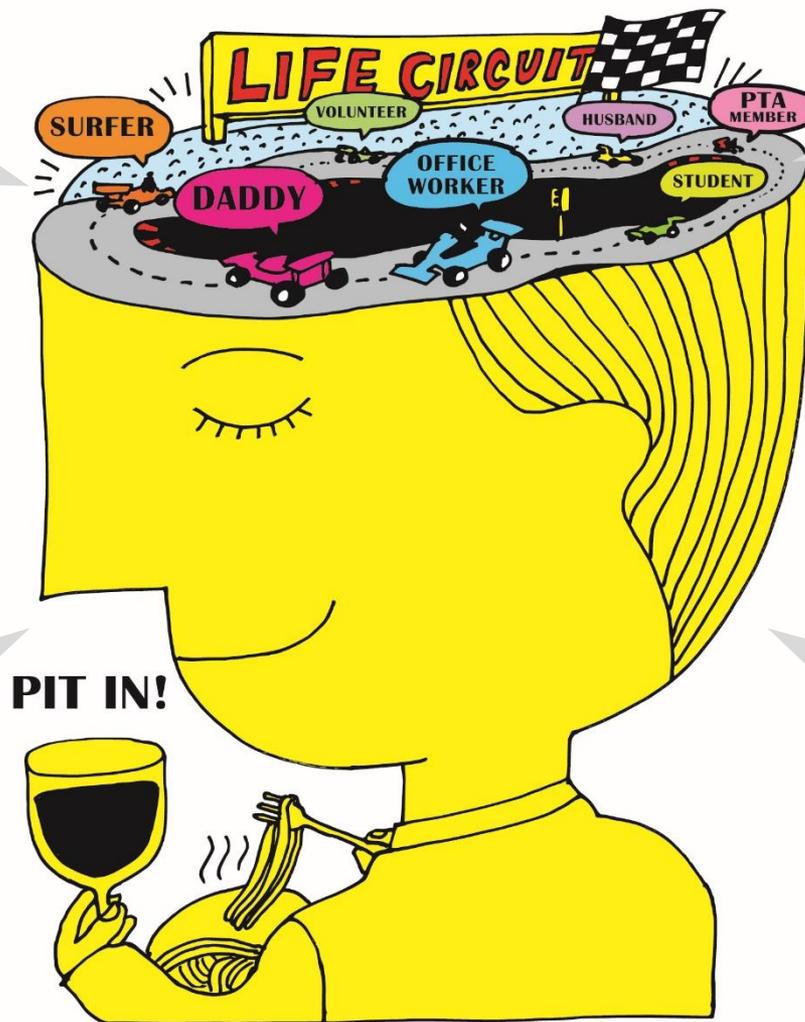
一人ひとりが担う役割が増加・多様化しています。
仕事と家事・家庭。主務と副業。地域やコミュニティでの役割…。
次の役割に向かう合い間に、
気持ちの切り替えニーズが強まっています。

一方、**「働き方改革」の推進で、17～19時台の時間帯**に、
軽い飲食を行う時間の余裕ができました。
次の役割に向けて、気持ちやモードのスイッチを行う
「ピット飲食」にご注目ください。

ひとりが多様な役割を果たす合い間に、ひとりまたは少人数で頭の切り替えや、つかの間自分らしい時間を持つ目的の飲食

目的：
平日の終業後に別の役割が待っている（マルチロール時代）。頭の切り替えが必要に！

きっかけ：
「働き方改革」により、平日の17～19時台に余裕が発生！



場所：
カフェやファストフードが多いが、多様な業態を利用して頭の切り替え

要件：
求められる要件は「ひとり利用可能」「まったり感」「（電源などの）設備」「駅近など利便性」

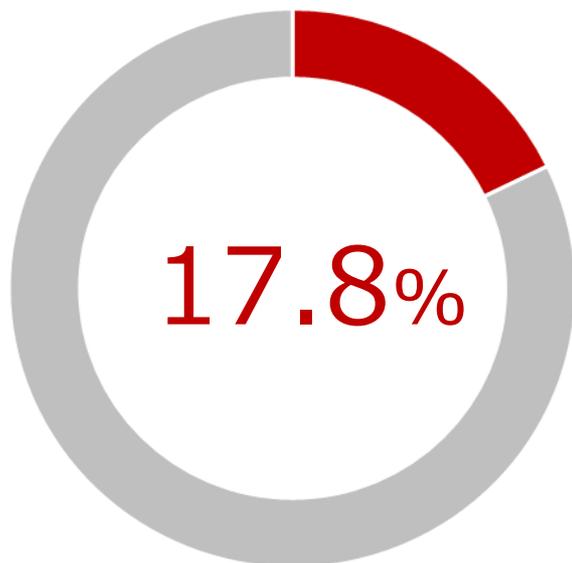
直近1年以内で新たに始めた活動/役割がある17.8%

人口減少や女性の社会進出などで一人ひとりの役割が徐々に増加し、
特にここ1年で顕著に

役割をチェンジする合い間で、頭の切り替えが必要に

直近1年以内に新たに始めた
活動/役割がある

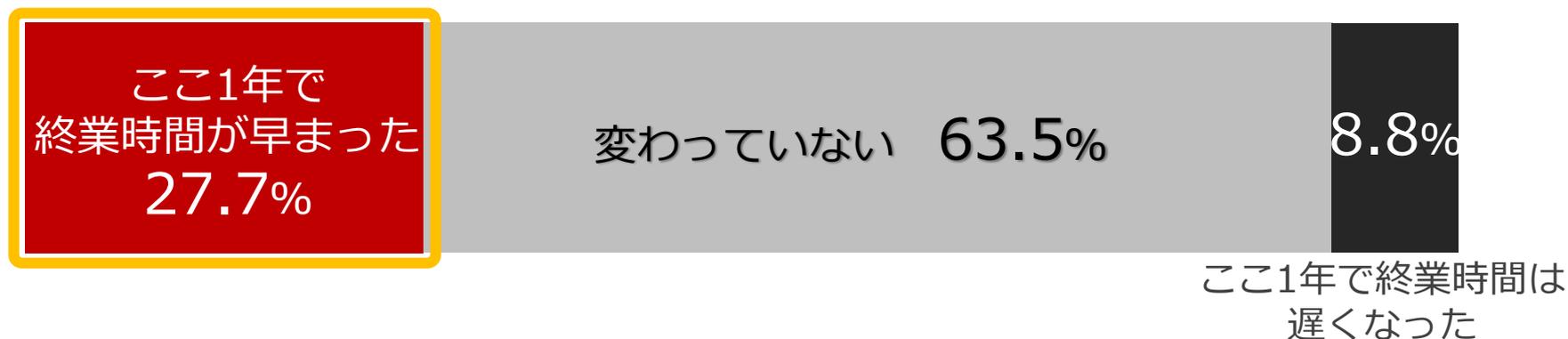
新たに始めた活動/役割例



家事	7.4%
育児	4.3%
学習・資格取得	3.1%
趣味関連の団体・集まり	2.2%
副業・家業の手伝い	1.9%

「働き方改革」の影響で**仕事の終了時間は早まっている**
平日夜に仕事は以前より早く終わるようになり、役割増加が加速
一方で、**次の役割に向かう間に隙間時間が発生！**

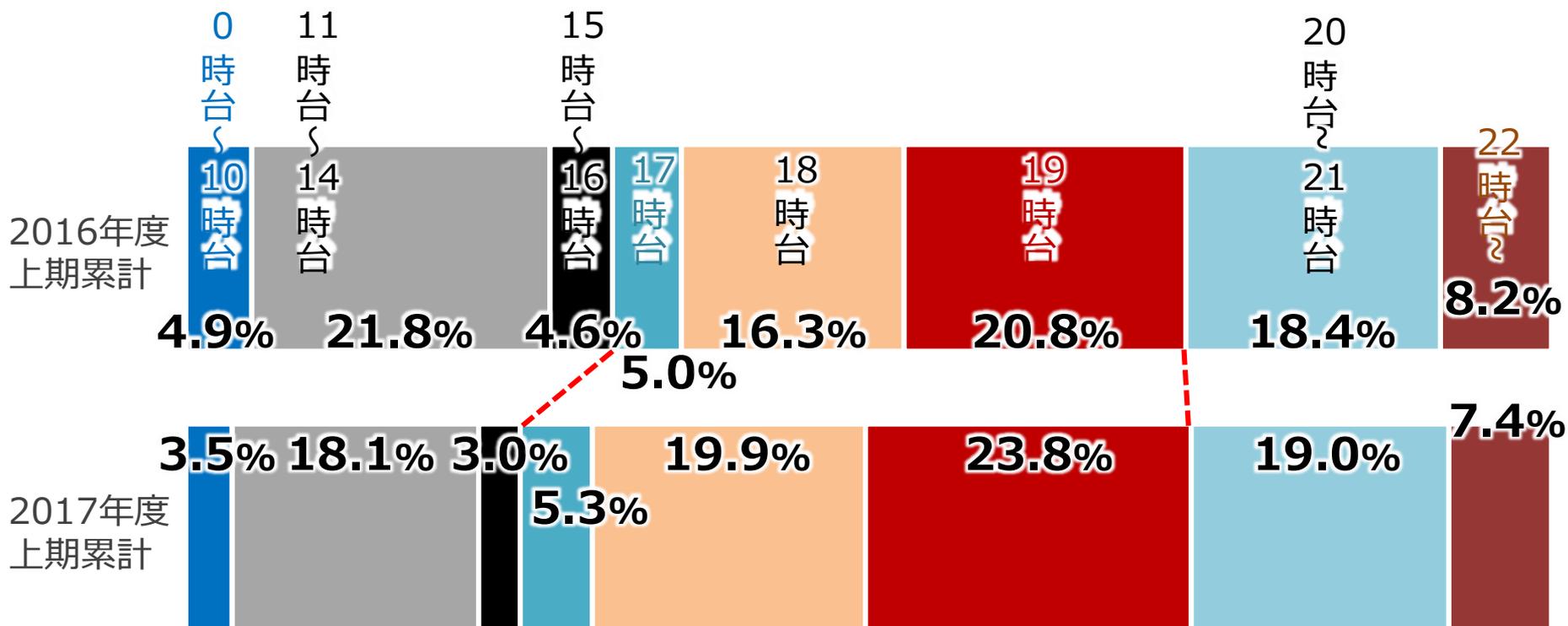
直近1年での終業時間の変化



調査方法：株式会社マクロミルの登録モニターを対象としたインターネット調査 調査時期：2017年11月
n=6,500：首都圏在住、20～50代男女、勤続2年以上のオフィスワーカー（固定勤務制・フレックスタイム制・
裁量労働制で残業の可能性のある正社員・契約社員）が対象（単一回答）

「働き方改革」影響、17～19時台の外食シェアが増加傾向
 逆にランチタイムと深夜はシェアが減少

来店時間の比率（組数：シェア）

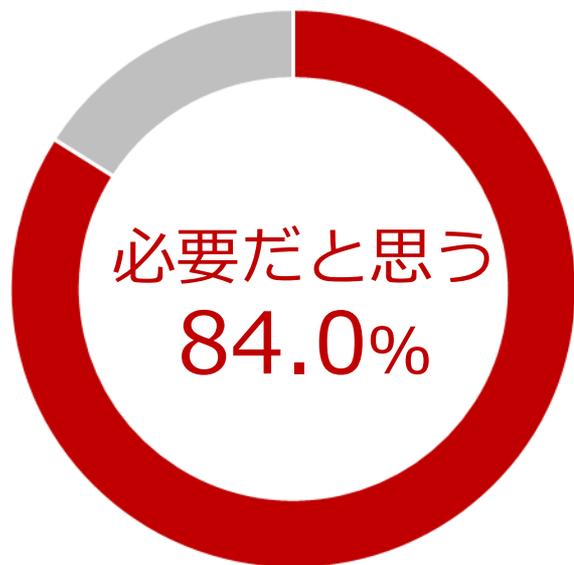


※レストランボード利用店舗データ・・・レストランボードは0円から利用できる、集客と接客に効く弊社提供の飲食店向け予約台帳アプリ
<https://airregi.jp/restaurant-board/>

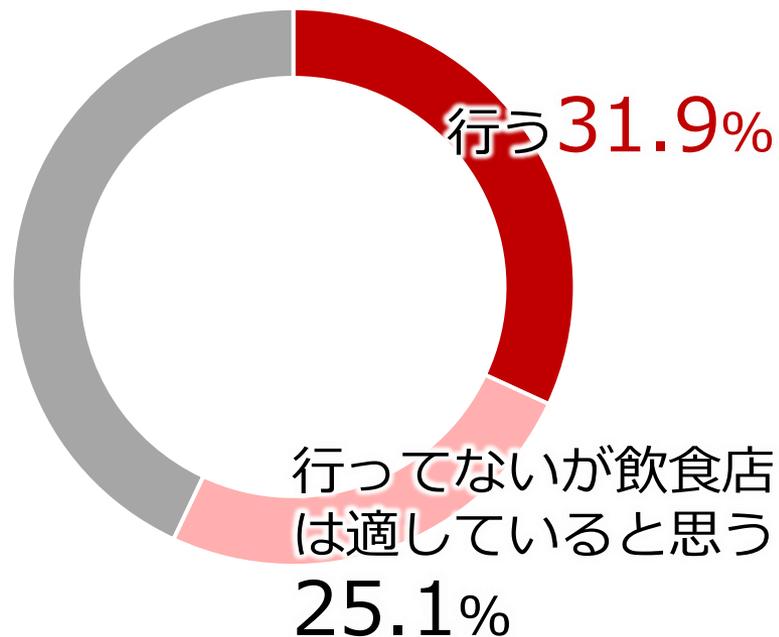
集計データは全国の導入飲食店（総店舗数は非公開）のうち、予約の有無に関わらず、カスタマーが平日（月曜日～金曜日、祝日を含む）に来店した時間帯。各年4月～9月を上期として集計。サンプル店舗数は2016年度上期：44,025店舗、2017年度上期：35,213店舗

平日の就業後に頭を切り替える時間が必要と感じる84.0%

仕事が終わって、次の活動/役割を行う前に、頭を切り替える時間は必要だと思いますか？



あなたは、頭の切り替えを飲食店で
行うことがありますか？
飲食店は適した場所だと思いますか？

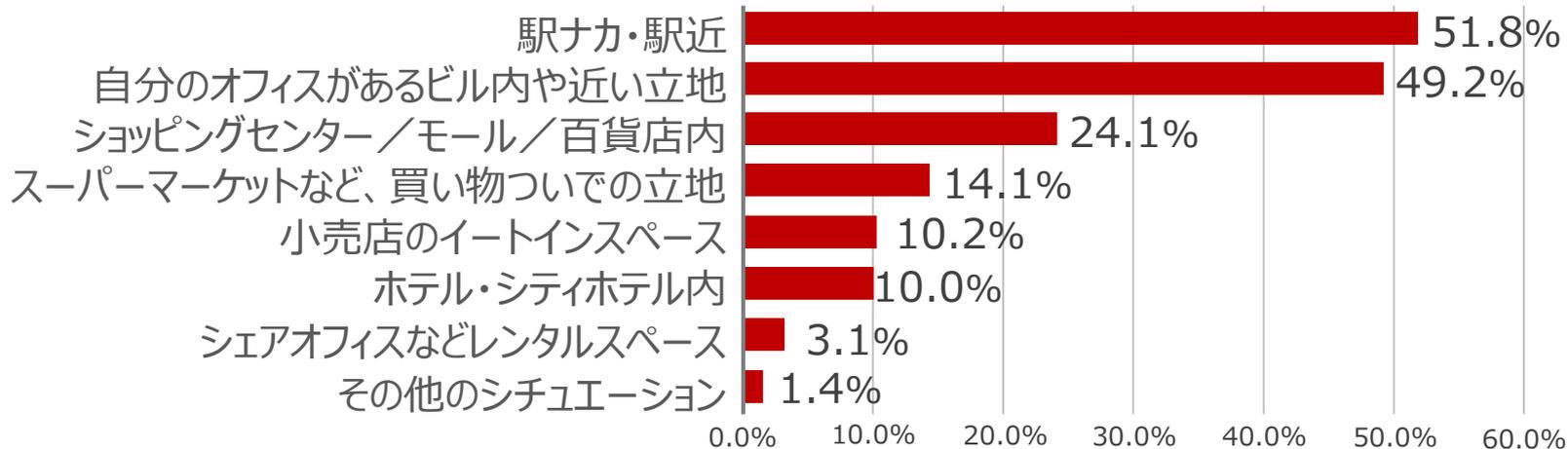


調査方法：株式会社マクロミルの登録モニターを対象としたインターネット調査 調査時期：2017年11月
n=6,500（左）、うち、必要だと思う5461人が回答（右）：首都圏在住、20～50代男女、勤続2年以上のオフィス
ワーカー（固定勤務制・フレックスタイム制・裁量労働制で残業の可能性のある正社員・契約社員）が対象。「飲食
店で頭の切り替えを行う」は「行うことが多い」「行うことがある」の合計の数値（各単一回答）

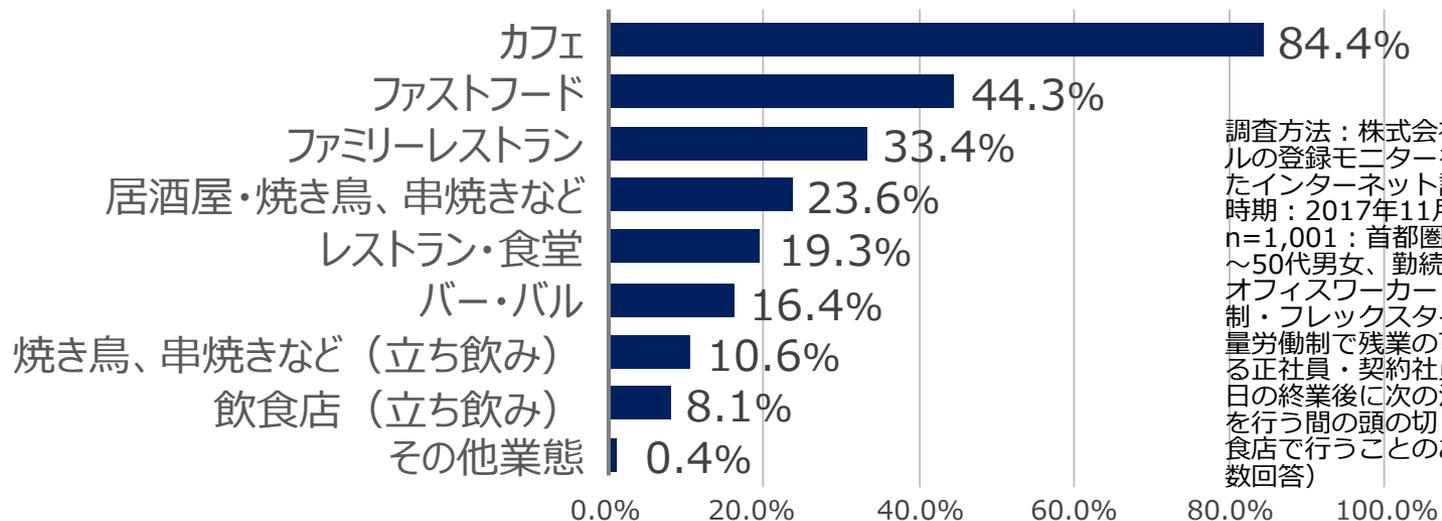
「ピット飲食」は駅ナカ、駅近、オフィス近隣で

頭の切り替えをどのようなシチュエーション、飲食業態で行っていますか？

シチュエーション



飲食業態



調査方法：株式会社マクロミルの登録モニターを対象としたインターネット調査 調査時期：2017年11月
 n=1,001：首都圏在住、20～50代男女、勤続2年以上のオフィスワーカー（固定勤務制・フレックスタイム制・裁量労働制で残業の可能性のある正社員・契約社員）で、平日の終業後に次の活動/役割を行う間の頭の切り替えを飲食店で行うことのある人（複数回答）

神奈川県川崎市在住/27歳/精密機器メーカー営業職/2児（3歳、1歳）の母



ここ1年で**地域の夏祭り実行委員**と**保育園の保護者会役員**になりました。終業が1時間ほど早まり、平日は保育園のお迎え前に**夕食とは別に毎日軽く飲食**するようになりました。

カフェやファミリーレストランで飲み物だけを楽しむ日や軽い食事をする日もあります。その日にやりたいことや調べたい内容によって、**電源のある店ない店、駅の近くや保育園の近くなど、お店を使い分けて**います。

神奈川県横浜市在住/41歳/製薬会社研究職/1児（4歳）の父



以前の19時終業がここ1年で1時間ほど早まり、業務上の必要性を感じていた**英会話教室**に週1~2回通い始めました。また、**幼稚園の運営委員**活動も始めました。

仕事と両活動の合い間に**目的地近くのカフェやファストフード店**で、糖分補給になる甘いドリンクを飲みながら頭の切り替えを行うことが多いです。**仕事モードのまま参加すると厳しいことを言いそう**になるので、切り替えは必要です。

役割が増えやすい「子育て世代」では、各役割の合い間で頭の切り替えニーズが高い

モードチェンジは「まったり感」 + 「利便性」で

「ピット飲食」で人気の飲食店の条件

ひとり利用OK

- ひとりでも安心して入店できる（73.9%）

まったり感

- ある程度の時間いてもよい（57.5%）
- 静かな雰囲気（33.0%）
- 椅子がゆったり、席の間隔が広いなど、居心地がよい（32.5%）

設 備

- 無料Wi-Fiが利用できるなど、ネット接続環境がある（25.9%）
- 充電できる・電源が使える（19.6%）

駅近・家近など

- 会社や次の役割/活動を行う場所に近い（14.7%）

調査方法：株式会社マクロミルの登録モニターを対象としたインターネット調査 調査時期：2017年11月
n=1,001：首都圏在住、20～50代男女、勤続2年以上のオフィスワーカー（固定勤務制・フレックスタイム制・裁量労働制で残業の可能性のある正社員・契約社員）で、平日の終業後に次の活動/役割を行う間の頭の切り替えを飲食店で行うことのある人。
掲載データは18の選択肢（複数回答）から抜粋したもの

「Tameals otemachi」 (東京都・大手町)

ひとり利用OK

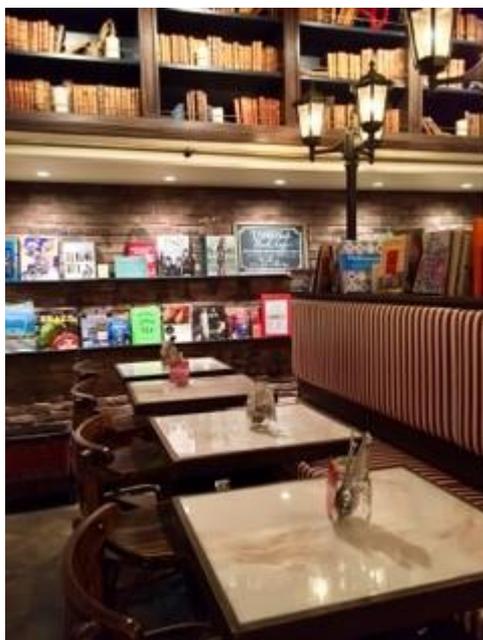
ゆったり感

設備

駅近・家近など

地下鉄駅直結のオフィスビル地下立地ながら、くつろげる雰囲気
夕方は安さよりこだわり重視の客層で、1~2名での利用が多い

- 「東欧」をモチーフとし、全時間帯でこだわりのあるフード・ドリンクを提供
- 店内にある数百冊の本はブックコンシェルジュが選んだもので、特にこだわりの強いひとり客には好評とのこと。夕方は1~2名客が利用の7割



▲朝・昼・晩各時間帯に合ったニーズを提供。顧客の男女比は6：4で女性のほうが多く、「安けりゃいい」ではない価値観の方が多いとのこと

「イオンスタイル新浦安MONA」 (千葉県・浦安市)

ひとり利用OK

設備

駅近・家近など

夕食の買い物ついでにプチ自分時間！

スーパーマーケットのイートインスペースやグローサリット化も活用

- イオンスタイル新浦安MONAは2017年7月オープン。住宅街の駅前立地で、売り場の約3割がイートインスペース（フリーWi-Fi・電源使用可）
- 帰宅途中の「ピット飲食」に使える新たな場として小売り業のイートインスペース充実の動きも注目される



▲萌え断（断面がSNS映えする）サンドイッチやカスタムサラダなど、マリナーゼ（浦安マダム）らに上質な商品・時間を提供

『BARゴハン プロジェクト』 ATCFが運営する8店舗（東京都内各地）

ひとり利用OK

ゆったり感

設備

「会話を楽しむ夕食」で自分らしさ回復のお手伝い

- 早い時間のバー（～20時）で食事を提供し、稼働率対策だけではなく、孤食対策として、会話を楽しむ夕食を提供しようというプロジェクト
- ピザ100円、パスタ無料など、各店別の取組み（税・チャージ等別）



▲ 恵比寿VinSantoでは、とろけるチーズのミートリゾットを¥100で提供



▲ 国分寺Libreでは、4種きのこの味噌生姜焼きピザを¥0で提供

港町バル (東京都・中目黒)

24時～25時30分の深夜の時間に
ハッピーアワー設定

港町バル

HAPPY HOUR

深夜のハッピーアワーはじめます。

月～木限定 24:00～25:30 (L.O)

ALL ¥300

生ビール・スパークリングワイン
ハウスワイン・ハイボール・サングリア
ウーロンハイ・ジャワティハイ
白ワインソーダ・赤ワインジンジャー
ソフトドリンク各種 ※税抜き表記



焼肉 白ひげ (東京都・大森)

21時以降入店は「レイトハッピーアワー」でドリンク半額



21時以降入店はドリンク半額！
【レイトハッピーアワー】
生ビール 230円 (2960円)

レモンサワー 390円
ウーロンハイ 390円
緑茶ハイ 各種145円 (2960円)

焼肉(ロップ・水割りのソフトドリンク)
グレープフルーツソーダ 230円 (2960円)
ハイボール 各種230円 (2960円)

※お会計5000円以上は別メニューが対象です。

【ソフトドリンク】
ウーロン茶 145円
ニクナイター 145円
ココア 145円
ジンジャーコーラ 145円
オレンジ100% 145円
グレープフルーツ100% 296円



▲ 24時からラストオーダーまでの深夜時間帯にドリンク類をALL300円にて提供。ハッピーアワー＝早い時間帯という常識打破に2年前から先駆的に取り組んでいる

▲ 生ビール (通常460円) やレモンサワー (同390円)、カクテル類、ワイン、焼酎、ウイスキー、ソフトドリンクなどが、半額に※お会計5,000円以上が対象

ひとりマルチロール時代の新習慣。
隙間時間に一時停車して、軽く飲食、軽くまったり。
モードチェンジ完了！アクセル全開！次のあなたへGO！

ピット飲食

一人ひとりが担う役割が増加・多様化しています。
仕事と家事・家庭。主務と副業。地域やコミュニティでの役割…。
次の役割に向かう合い間に、
気持ちの切り替えニーズが強まっています。

一方、「**働き方改革**」の推進で、**17～19時台の時間帯**に、
軽い飲食を行う時間の余裕ができました。
次の役割に向けて、気持ちやモードのスイッチを行う
「ピット飲食」にご注目ください。